

<第39回宮崎県少年柔道大会申し合わせ事項>

◎各団体責任者より関係者・保護者へ必ず通達をお願いいたします。

保護者は、1階試合場への入場は禁止とする。

- * 入場許可となる監督1名・コーチ2名の服装は、審判服に準ずるもの（ワイシャツ、スラックス）とします。
- * 審判員も同様に、正規の審判服をお願いいたします。
試合中の監督・コーチの指示や応援について。
主審の『まて』から『始め』までの間のみ可とする。
審判からの注意が当日内に複数回累積すると退場となりますので厳正をお願いいたします。
1回目は審判員が合議の上、口頭による「警告」を与える。
2回目は審判員が合議をし、大会委員長および審判長に報告の上、大会委員長および審判長の責任のもとに、その試合が終わるまで監督席から退場（試合場フロア外）させる。ただし、試合はその後もし続行し、次の試合からは監督席に座ることができるが、その後もし改善されない場合は、大会期間中の試合場フロアへの立ち入りを認めない。
- * 監督・コーチの指示や応援時に、審判員や補助役員（計時係）の判定に対し、批判的発言、あるいは適正な手順なく訂正を要求することを禁止とし、前期のような言動が累積した場合は、審判員合議の上、大会委員長および審判長の責任のもと退場とする。
- * 大会は公共の機関を利用しているので、大会に関係ない他の施設の使用は厳禁とする。また、“来た時よりも美しく”の柔道ルネッサンス運動を心掛ける。持ち込んだゴミ・弁当がら等は、必ず持ち帰ること。

以上を、今大会の申し合わせ事項といたします。

各道場・団体・中学校の責任者の皆様、ご協力を宜しくお願いいたします。